

整理番号 2018M-019
補助事業名 平成30年度 ファインセラミックスに関する国際標準化推進 補助事業
補助事業者名 一般社団法人日本ファインセラミックス協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

日本が幹事国のISO/TC206、ISO/TC150/SC7の国際委員会に専門家委員を派遣し、初期段階より我が国の提案・意見を反映させ、我が国が有利な国際規格策定を目指す。又国内では、幹事国業務委員会にて、戦略立案・規格内容の精査・規格化の進め方等を審議する。もって、我が国機械工業の振興に寄与する。

(2) 実施内容

① ISO/TC206総会 (URL <http://www.jfca-net.or.jp/contents/index/33>)

ISO/TC206第25回総会が、平成30年10月31日、8カ国の参加を得て、マレーシア・クアラルンプールで開催された。総会前の29日及び30日には、WG（ワーキンググループ）・AG（アドバイザリーグループ）会議に加えて、昨年の総会で設置が決議されたタスクグループにおいて、規格原案の審議と新業務項目の今後の取扱いなどが議論された。今年度の新業務項目21項目の内13項目は日本発の提案であり、今後も確実に規格開発プロセスを進展させ、国際規格化を目指す活動が必要である。



会場



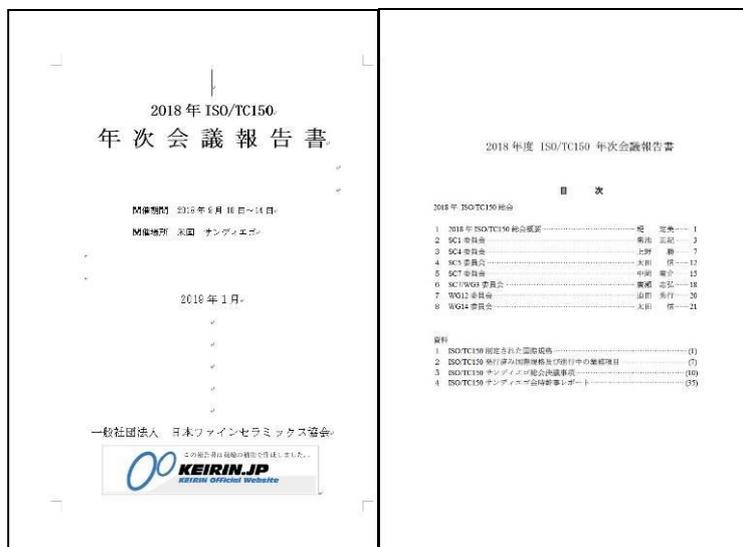
総会会場

② ISO/TC150サンディエゴ総会 (URL <http://www.jfca-net.or.jp/contents/index/56>)

2019年ISO/TC150サンディエゴ総会及びSC（分科委員会）・WG（ワーキンググループ）会議が、平成30年9月10日～14日、米国・サンディエゴで開催された。日本提案の規格内容の説明を行うと共に、各国専門家と規格内容についての議論や情報交換を行った。日本発の提案に関して、今後とも規格開発プロセスを確実に進展させ、国際規格化を目指す活動が必要である。

なお、ISO/TC150/SC7委員会は、総会と同時開催され、今年2件の日本提案の案件がISとして正式発効され、これまで提案された文書及び今後提案予定の文書案に関する審議

②2018年ISO/TC150年次会議報告書 (URL <http://www.jfca-net.or.jp/contents/index/56>)



(2)(1) 以外で当事業において作成したもの
該当なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般社団法人^{にほんふあいんせらみっくすきょうかい}日本ファインセラミックス協会

住所： 〒105-0011

東京都港区芝公園一丁目2番6号

代表者： 会長^{むろまちまさし}室町 正志

担当部署：

担当者名： 技術担当部長^{うすぎぬみつあき}薄衣 光明

電話番号： 03-3431-8271

F A X： 03-3431-8284

E-mail： usuginu@jfca-net.or.jp

U R L： <http://www.jfca-net.or.jp>